

INAMI いなみ

2011・1 No.186

Contents

新年のご挨拶……………	2～3	健康ひろば……………	10～11
12月議会のあらまし……………	4	民生委員・児童委員が改選……………	12
自主防災会の活動について……………	5	印南地区に地デジ中継局完成……………	13
まちのできごと……………	6～7	お知らせ・ぶらす一品……………	14～15
叙勲・褒章・表彰など……………	8～9	町長メッセージ……………	16

平成22年12月議会のあらまし

4月1日から医療費が18歳まで無料化されます

自主防災会の活動について

目指せ！家具転倒防止器具設置率100%

新しい民生委員・児童委員のご紹介

民生委員・児童委員が改選されました

謹
賀
新
年



印南地区から見た日の出

新年のご挨拶



町長
玄素 彰人

明けまして、おめでとうございませう。皆様方には、健やかな、新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃は町行政に対して、深いご理解・ご協力頂いておりますことに心から御礼申し上げます。

さて、早いもので私も就任四年目を迎えようとしています。とにかく現状から目をそむけることなく、不撓不屈の精神で、各種政策に取り組んできた三年間でありました。

そんな中、三年間でどれだけのことのできたかと今振り返っています。

「彩トーク」(女性限定の地区懇談会)で配布をさせていただいている資料を見えますと、そこに掲載し

ているものだけで約二百の事業や改善を実施してきました。単純計算すると、週に一つは新しいことに取り組んできたこととなります。

その中でも、特に力を入れてきたのが、「行財政改革を中心とした役場内の改革」「子育て支援を中心にした若者定住」「住民の皆さんに行政に参画してもらう協働という観点」。これは、十年、二十年先をイメージして取り組んでいるのですが、徐々にではありますが浸透してきています。

一月も中旬からは、来年度予算の最終調整に入ります。今年も、職員とともに、未来を見据えた、活力ある予算措置・行政運営を行っていき

たいと考えておりますので、引き続きのご支援を心からお願い申し上げます。

結びに、皆様方の今年一年のご多幸・ご健勝を祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

議会活性化を目指して!



議会議長
藤本 良昭

新年明けましておめでとうございます。

平成二十三年の年頭にあたり、印南町議会を代表し、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様には、輝かしい希望に満ちた新春をお健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

また、日頃から、議会運営に対する温かいご理解と、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、異常気象による局地的災害が多く発生

するとともに、普天間基地移転に始まり、尖閣諸島や北方領土、また朝鮮半島情勢の緊迫化など、多く問題が起こった一年でした。

また産業・経済面をみますと、大都市の景気の回復傾向が、地方において実感できないまま、後半、T P P (環太平洋戦略的経済連携協定)問題の議論が発せられ、小規模農家を多く有する我が印南町にとって将来を揺るがす大問題ですが、今後の国政に期待し、今年こそ、明るい希望がもてる年となることを願つ

てやみません。一方、地方分権改革は、本格的な実行の段階に入り、各自治体は担い手として、それぞれの権限に応じた自己責任が求められており、住民参画のもとに、自らの判断と責任において多様な施策を展開していくことが必要とされていますが、国庫補助金負担金の一括交付金化や子供手当をはじめとするマニフェストに沿った政策については、依然として不透明な点が多く、地方財政への影響が懸念されるところであり、今後の国の動向を注視していかねばなりません。

新年のご挨拶



教育長

船木 武裕

このような中、町議会は執行部との車の両輪を基調としながらも、緊張のある対話を通じて、公平、公正で効率的な町政運営のため、活発な議論を展開して議会のチェック機能を十分に発揮できるよう、開かれた議会の活性化に向けた議会改革を推進していきたいと考えております。最後に、本年が明るく希望のもてる年となりますよう、また、町民の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

課程が、小学校では四月より（中学校は一年遅れ）全面实施されますが、町内各学校では、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成を図りながら、どの子にも確かな学力を付けるために、T・T指導（複数教員による指導）や少人数（習熟度別）指導などの指導方法の工夫改善に加え、補充学習や家庭学習にも力を入れて取り組んでいるところでございます。

また、道徳教育や体育などを充実することで豊かな心や健やかな体の育成を図りながら、教育活動全般を通して「生きる力」を育むための取組を精力的に進めています。

とりわけ、新しく導入される「外国語（英語）活動」に関しましては、児童が楽しく学習できるように研究会を重ね、文部科学省指定の研究発表会を開催するなど県下でも先進的な取組を行い万全を期しています。

一方、中学校におきましては、各学校とも、教職員一丸となった取組の成果が全国学力テストでも全国平均を上回る好成績という数値となって表れてきていますが、生徒の学習意欲や学習内容をより充実させるた

めに、本年度より新たな取組として中学校間での合同学習を取り入れるなど更なる学力向上を図っているところでございます。

なお、四月開園予定の「印南町認定子ども園」（仮称）につきましては、多くの皆様方のご理解とご協力をいただきまして、お陰様で、ハード面・ソフト面とも順調な進捗状況でございます。

教育委員会といたしましては、長年にわたり地域の方々を支えられ、輝かしい歴史と伝統を持った幼稚園・保育園を閉鎖しての町内唯一の幼児教育施設になるということを肝に銘じまして、何としても、皆様に喜んでいただける「認定子ども園」になるよう精一杯の努力をしております所存でありますので、ご理解とご協力の程を心よりお願い申し上げます。

今年も、皆様にとりまして素晴らしい年でありますよう心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

明けましておめでとうございませす。皆様には、すがすがしく新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃、町教育行政全般に

対しまして温かいご理解とご支援をいただきありがとうございます。心から感謝と御礼を申し上げます。

さて、新学習指導要領による教育

※首長・議員は、答礼のための自筆のものを除いて、年賀状等の挨拶状を出すことを公職選挙法で禁止されています。ご理解の程お願い申し上げます。

平成22年12月議会における 条例改正及び、補正予算等の抜粋

○印南町子ども医療費の支給に関する条例の一部改正について

今回の改正は、平成22年度からスタートした「子ども医療費事業」を、平成23年4月1日から18歳までに拡充するものです。ただし、婚姻している方は対象となりません。これにより、子育て支援、若者定住対策がより充実し、魅力ある印南町の行政サービスの1つとなるものです。

- 現行 15歳（中学卒業）まで医療費が無料 所得制限なし
- ↓
- 改正後4/1診療分～ 18歳（高校卒業相当年齢）まで医療費が無料 所得制限なし

○平成22年度一般会計補正予算（第4号）について

○小学校ランチルームの空調設備整備に係る設計費 138万7千円

より良い教育環境の確保を目指し、稲原・切目・清流小学校ランチルームの空調設備整備に向け設計を行います。



○印南幼稚園園舎改修整備に向けた設計費 186万9千円

学童保育や家庭教育・子育て支援の拠点施設としての施設改修に向け、設計を行います。



○障害福祉サービス拠点創り事業補助金 2,000万円

和歌山県福祉事業団が障害福祉サービス事業所開所に向け、旧切目大型作業場の改修工事を行っておりますが、この施設における障害福祉サービスの充実を目指し助成を行います。



○印南町認定子ども園（仮称）通園バス購入補助金 1,500万円

通園バスは、しょうぶ保育園が運行実施しますが、きめ細かな子育て支援の充実を図るため、バス購入に対する助成を行います。

○平成22年度災害復旧費

- ・農地施設災害復旧工事費 1,870万円(15件)
- ・公共土木施設災害復旧工事費 880万円(3件)

7月の梅雨前線豪雨災害及び9月・10月の豪雨災害に係る、農地・町道・河川等の災害復旧工事を行うものです。



自主防災会の活動について

家具転倒防止器具設置のとりくみ

自主防災会では、家具転倒防止器具（以下、防止器具）設置の推進をしています。現在、防止器具の設置率は約40%と低く、更なる推進が必要です。そんな中で、高い設置率を得ている自主防災会がありますので、その取り組みをご紹介します。

町内、ある地区の防災会では、申請日時を定めて、役員さんが交代制で集会所に待機し、申込みに来られた方に平面図等の書き方を指導したり、設置する器具選定のアドバイスなど丁寧に支援したそうです。

このようなサポートにより、142世帯中117世帯（82.4%）の方が防止器具を設置され、非常に高い設置率になっています。

各防災会でも参考にされ、推進よろしく願いいたします。



▲家具転倒防止器具設置後



みんなで助け合って
目指せ設置率100%

<設置率の高い区の例>

A 区	100% (23世帯 / 23世帯)
B 区	82% (117世帯 / 142世帯)
C 区	80% (16世帯 / 20世帯)

羽六自主防災会・婦人防火クラブ合同防災訓練

羽六自主防災会・婦人防火クラブが、11月21日午前9時から合同防災訓練を行い、炊き出し訓練や紀州梅の郷救援隊の尾崎剛通氏の講演を聞き研鑽を深めました。



▲炊きだし訓練



▲防災研修

炊きだし訓練では、応急かまどを造り、それを使っての炊き込みご飯や、ガス釜で炊いたご飯で、婦人防火クラブ員がおにぎりと豚汁（約100人前）を作りました。

研修終了後、参加者は講師を囲んでおにぎりと豚汁を食べながら質問や意見交換を行うなど自主防災会・防火クラブ相互の交流も図れ、また、地区住民の防災に対する意識が高まった一日でした。

羽六自主防災会 会長 庄田 榮次
羽六婦人防火クラブ 会長 田村 美里

お問い合わせ先 総務課 ☎42-0120

まちの できごと

11月10日(水)

人権教育講演会開催

印南町教育委員会主催の講演会で、タレントのダニエル・カールさんと大学教授のジェフ・バーグランドさんを招き、町民約500人を前に「印南発世界へ！」をメインテーマとして、日本とアメリカの生活習慣や文化の違いなどについて講演を行いました。

笑いを交えながら話すジェフさん(左)とダニエルさん(右)▶



11月13日(土)、14日(日)

印南町秋の文化祭開催



作品展に出展された作品▶▶



印南町文化協会主催の秋の文化祭が開かれ、作品展では幼児からお年寄りの方々が作った工作、園芸、写真、手芸など約1,000点が展示されました。また、お茶席、押し絵体験、抽選会なども行われました。

11月26日(金)

サル追っ払い隊出陣式

鳥獣害対策の一環で鳥獣被害の軽減を目的に県の緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用した取り組みで、2名を雇用し、業務をスタートしました。追っ払い隊は週3日(月・水・金曜日)を基本)午前8時30分～午後5時15分まで活動し、サルの被害が多い地区を中心に巡回し、追っ払いや駆除にあたります。

サルの出没情報は、産業課(☎42-1737)までお願いします。



11月29日(月)

「あいさつ声かけ運動」標語募集の入賞者表彰式



印南町青少年健全育成町民会議主催の「あいさつ声かけ運動」標語募集の入賞者表彰式が行われ、小学校低学年・同高学年・中学校の部門ごとに、最優秀賞・優秀賞・入選の各入賞者が表彰されました。各部門の最優秀賞は以下のとおりです。

【小学校低学年(1年生～3年生)部門】

おはようて 出ばつしんこう ほくの朝

印南小2年 中井健太郎くん

【小学校高学年(4年生～6年生)部門】

いただきます 大地の恵みに ありがとう

稲原小6年 湯川翔太くん

【中学生部門】

ありがとう 君の一言 うれしいよ

稲原中2年 芝中未香さん

最優秀賞



11月23日(火)

第2回印南かえるのフェスティバル開催

印南町役場周辺にて印南町活性化イベント実行委員会主催の「印南かえるのフェスティバル」が開催されました。会場では、産品販売や印南の食を楽しんだり、山口太鼓、乗馬体験、野菜収穫体験、お化けカボチャ重量当て、バルーンパフォーマンス、豆むき大会、ミニコンサート、もちまき等たくさんのイベントが行われ大盛況でした。



▲乗馬体験



▲玄素町長も参加

▼カっくん、エルちゃんと記念撮影



▲さつまいもとれたー！



▲印南町出身Shinoさんのミニコンサート▲

大盛況の
バルーン
パフォー
マンス▶



▲産品販売

もちまき▶



叙勲・褒章おめでとうございます

平成22年秋の叙勲・褒章で、森下弘さん（皆瀬川）が議会運営・地域振興に寄与されたことで旭日双光章、中江理廣さん（古井）がねじ製造業の業務精励で黄綬褒章を受章されました。

旭日双光章
もりした ひろむ
森下 弘さん



森下さんは、昭和44年に印南町議会議員に初当選。以来、10期連続40年間務められ、その間3期12年間は議長の要職に就かれ、円滑な議会運営などに尽力されました。切目川多目的ダム対策促進協議会、国道425号改良促進協議会の会長を務めるなど地域の振興・発展に大きく寄与されました。

黄綬褒章
なかえ よしひろ
中江 理廣さん



中江さんは、昭和32年に大阪市生野区で紀州ネジ製作所を設立。以来、独自の創意で経営手腕を発揮し景気の影響を受けやすいネジ業界で安定した経営を実践されました。昭和46年にふるさとの古井に和歌山工場が完成、昭和50年に紀州ファスナー工業株式会社を設立し、地域経済の発展にも大きく寄与されました。

受章おめでとうございます

日本赤十字社 金色有功章
なかえ まさずみ
中江 正純さん

10月27日、日本赤十字社名誉副総裁高円宮妃殿下のご臨席のもと開催された、和歌山県赤十字大会において中江正純さん（印南）が金色有功章を受章されました。中江さんは、少しでも人のお役に立てればと社資募集に積極的に協力し、赤十字の組織基盤の確立に尽力された功績が認められ受章となりました。



受賞おめでとうございます

統計功績者 総務大臣表彰 経済産業省経済産業政策局調査統計部長より感謝状
なかはた みえ 中畑 美恵さん (写真左) なかまえ まきよ 中前 眞紀代さん (写真右)



平成22年度統計功績で、中畑美恵さん(崎ノ原)が総務大臣表彰、中前眞紀代さん(同)が経済産業省感謝状を受賞され、玄素町長より表彰状と感謝状の伝達を受けました。中畑さんは、国の実施する統計調査に28回、通算12年以上従事され、中前眞紀代さんは経済産業省構造統計に10回従事されています。お二人の長年にわたる円滑な調査や調査に対する誠実な姿勢等が認められこのたびの受賞となりました。

ご応募ありがとうございました。

『税に関する中学生の標語』入賞作品



印南町の「税に関する中学生の標語」入賞者の表彰式が11月15日に印南町役場で行われ、町長賞の今井雅基さんら14名に表彰状と副賞が手渡されました。今年は町内4校から224点の応募があり、いずれも素晴らしい作品ばかりでした。この標語は、確定申告時など今後活用させていただきます。ありがとうございました。



町長賞 「豊かな未来 明るい未来は 納税で」
 印南中学校1年 今井 雅基さん



日高地方租税教育推進協議会長賞 「税金は かたちになった 思いやり」
 稲原中学校3年 松本 政司さん



教育委員長賞 「税金に 僕らの夢を たくしたい」
 切目中学校2年 東 聖弥さん



教育長賞 「子供にも はらう税金 あるんだな」
 清流中学校1年 中地 秀磨さん



- 「いつまでも 暮らしを豊かに 税金で」 印南中学校1年 伏見 昂大さん
- 「税金が あって始まる 街づくり」 印南中学校2年 東 佳奈さん
- 「税金で みんなのねがい つなげよう」 印南中学校2年 西田 健さん
- 「築きあおう 未来の日本 税金で」 稲原中学校2年 榎本 真季さん
- 「税金は 未来につなぐ 夢の橋」 稲原中学校3年 三木あかりさん
- 「税金を 納めて守ろう みんなのくらし」 切目中学校2年 西田 吉広さん
- 「税金で みんなの幸せ せろうよ」 切目中学校2年 高岸 満帆さん
- 「税金で 未来の扉 開けようよ」 切目中学校3年 高芝 侑太さん
- 「消費税 一番身近な 国づくり」 清流中学校1年 大塚 征平さん
- 「ぼくたちの 明るい未来を 税金で」 清流中学校3年 尾崎 友規さん

お問い合わせ先 税務課 ☎42-1731

健康ひろば

～分けてください あなたの愛を～

献血 日時 1月28日(金) 場所 印南町体育センター前
 時間 9時30分～12時 13時～16時
 *南部ライオンズクラブ様の協賛です

乳幼児健診

場所：印南町保健センター

- ◆1歳6か月児健診：1月13日(木)
平成21年4月～6月生。*歯科健診もあります。
- ◆乳幼児健康相談：1月24日(月)
平成22年6月生・21年11月生・20年10月生。
*6か月児にはブックスタート・1歳、2歳児にはむし歯予防のお話もあります。ぜひご参加ください。



はつらつママ教室

日時 1月19日(水) 午後1時30分～3時
 場所 印南町保健センター
 内容 「妊娠中の栄養」をテーマに栄養士のお話です。
 家族の健康はバランスのよい食事から！
 栄養士さんと一緒に考えてみましょう！



ひまわり教室

月	日	内 容
1月	12日(水)	ボール遊び

《集 合》午前9時30分 印南町保健センター
 《持ってくるもの》お茶・タオル・出席ノート

認知症予防教室

《場所》 印南町保健センター
 《時間》 午後1時30分から

	日	時
4回目	1月	6日(木)
5回目	1月	20日(木)

お腹すっきりスリム教室 第2弾！

印南町保健センターでの教室が始まります。
 1月14日(金)～2月25日(金) 全7回
 午後7時から8時30分

こころの健康家族教室 ～御坊保健所で開催～

日時 1月27日(木) 午後1時30分～3時30分
 講演 「こころの健康について」
 講師 むらがき心療内科クリニック 村垣 雅代 先生
 参加申込み・お問い合わせ 御坊保健所 ☎22-3481

1月	
1	土
2	日
3	月
4	火 仕事始め 川又倒れんジャー
5	水 いきいき運動教室 倒れんジャー
6	木 認知症予防教室④
7	金
8	土
9	日
10	月
11	火 川又倒れんジャー
12	水 いきいき運動教室 倒れんジャー いきいきサロン ひまわり教室
13	木 1歳6か月児健診 脳トレサロン
14	金 お腹すっきりスリム教室①
15	土
16	日
17	月
18	火 川又倒れんジャー
19	水 いきいき運動教室 倒れんジャー はつらつママ教室
20	木 認知症予防教室⑤
21	金 デイケア教室 お腹すっきりスリム教室②
22	土
23	日
24	月 乳幼児健康相談
25	火 川又倒れんジャー
26	水 いきいき運動教室 倒れんジャー いきいきサロン
27	木 こころの健康家族教室 (保健所)
28	金 献血 お腹すっきりスリム教室③
29	土
30	日
31	月

お問い合わせ先
 保健センター ☎43-8060 FAX.43-8061



この季節 お酒を飲む機会も増えます 適量を守って、楽しく過ごしましょう！

飲酒量の多い人ほど、がんにかかるリスクは高くなります。アルコールは知らず知らずのうちに、量が増えていくもの。日ごろから適度な飲酒にしましょう。

健康日高21（21世紀における国民健康づくり運動「健康日本21」を受けて、また健康増進法の制定により、御坊保健所及び管内市町で策定した地域の健康づくり計画）においても以下のように目標を設定しています。

課題目標	現状	目標値
多量飲酒習慣のある人の割合を減らそう	全体 6.7%	5.4%以下
	男 13.4%	10.7%以下
	女 1.0%	0.8%以下
適度な飲酒量を知っている人を増やそう	—	100.0%
アルコールが及ぼす健康影響について知っている人を増やそう	—	100.0%
未成年者の飲酒者をなくそう	—	100.0%

多量飲酒習慣の人とは、
飲酒頻度が週3日以上で、1日の飲む量が純アルコール約60グラムをこえている人
ビール中ビン3本、酒約3合、焼酎（35度）1.2合

では、どのようにしていけばいいのでしょうか？（個人としての行動目標）

- ・適度な飲酒量を知り実践します
- ・お酒の飲める人にも飲めない人にも無理にお酒を勧めません
- ・未成年者にはお酒を飲ませません
- ・妊娠中にお酒は飲みません

☆週に2日は休肝日を

肝臓を休ませるため、週に2日はお酒を飲まない日をつくりましょう。

また、強いお酒は内臓にダメージを与えますので、水などで割ってゆっくり飲むことも大切です。



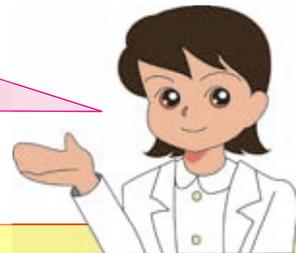
☆適度な飲酒量

1日平均純アルコールで約20グラム
 ビール……………ビン1本
 酒……………1合
 ウイスキー、ブランデー…ダブル1杯（60ml）
 焼酎……………0.5合
 ワイン……………グラス2杯（200ml）

インフルエンザやノロウイルスが流行する季節がやってきました。

手洗い・うがいをしっかりと行いましょう

また外出の際にはマスクの着用などもおススメです。



お子さんの予防接種はお済みですか？



◎予防接種法で定められている予防接種は、個別で通知を行っています。
期限内に接種できていますか？いま一度ご確認ください。

◎日本脳炎予防接種は1期として3歳から7歳半、2期として9歳から13歳未満のお子さんは接種できます。今年度は平成18年4月2日～19年4月1日生まれの方には国の通達に従い個別通知をしていますが、通知がなくても1期及び2期の年齢に該当し、ご希望の方は接種できますので、保健センターにお申し出下さい。

民生委員・児童委員が改選されました

12月1日、民生委員・児童委員が全国一斉に改選され、印南町では民生委員・児童委員31人、主任児童委員2人の皆さんが、厚生労働大臣の委嘱を受けました。あたたかな地域社会を目指して、皆さんの地域で活動しています。

.....新しい民生委員・児童委員の皆さんです.....

地区	担当地区	氏名	委員の住所	電話	地区	担当地区	氏名	委員の住所	電話
印南地区	津井	片山 邦一	津井	42-0996	切目地区	元村	古居 安夫	西ノ地	43-0256
	浜西	高木 茂	印南	42-0158		上道	久堀 敏幸	西ノ地	43-0736
		谷口 徳子	印南	42-0834			寺前 栄子	西ノ地	43-0789
	浜東	笹野 操	印南	42-1371		名杭・楠本・西ノ地・高垣	山本 吉彦	島田	43-0777
	地方	西田 太夫	印南	42-0951	切目川地区	宮ノ前・古屋	平尾 明	宮ノ前	43-0930
		脇谷 守	印南	42-0826		羽六	水本 秀子	羽六	45-0543
	宇杉	楠本 裕子	印南	42-0066		榎川	中本 千明	榎川	45-0502
	本郷	鳴神 ゆり子	印南	42-0686		古井	中江 早苗	古井	45-0250
光川	田中 武志	印南	42-0393	美里		早田 加壽也	美里	45-0705	
稲原地区	山口	大原 敏彦	山口	42-0110		真妻地区	松原・丹生	川口 敏	松原
	滝ノ口・奈良井	松下 正	印南原	44-0648	崎ノ原・皆瀬川・小原		古居 忠男	小原	46-0314
	滝ノ口一部・中越・柳畑一部	赤坂 照明	印南原	44-0714	西神ノ川・田ノ垣内		大畑 昇一	田ノ垣内	46-0140
	柳畑一部・白河・南畑	塩路ひろ美	印南原	44-0200	上洞		太田 敏彦	上洞	46-0207
	立石・明神川・南谷	田中 康雄	明神川	44-0889	川又		川口 いそ子	川又	46-0016
	切山	北岡 峯夫	南谷	44-0132	主任児童委員	全町	石橋 幸四郎	印南	42-0395
切目地区	線東・中央・西和	島本 晴雄	島田	43-0338	全町	久保井 千代	西ノ地	43-0044	
	橋ノ谷・滝ノ岡・崎山	池永 安治	島田	43-0529	計	33名			

民生委員・児童委員をご存知ですか

民生委員・児童委員は、地区の推薦を受け、厚生労働大臣に委嘱されたボランティアで、皆さんの立場に立って、暮らしを支援する人です。また、皆さんの心配事などを解決するため、専門機関や福祉サービスなどを紹介し、行政とのパイプ役や調整役を務めます。

主任児童委員は、地区全体の児童福祉に関わる問題を専門的に担当する民生委員・児童委員です。地区の民生委員・児童委員などと協力して子どもと親の抱えるさまざまな問題などに対して、相談や支援活動を行います。民生委員の任期は12月1日から平成25年11月30日までの3年間です。

お気軽にご相談ください

民生委員・児童委員は、地域の皆さんの相談役です。子育てに関すること、高齢者の介護に関すること、健康・医療に関することなど、生活の中で気になっていることがありましたら、お気軽にご相談ください。

相談内容の秘密を守ります

民生委員・児童委員には守秘義務があります。地域の皆さんから受けた相談内容の秘密を守り、個人情報やプライバシーの保護に配慮した支援活動を行います。

お問い合わせ先 住民福祉課 ☎42-1738

民放印南デジタルテレビ放送中継局が完成しました

民放5社により、印南町印南地内に新たに地上デジタルテレビ放送の中継局が整備され、昨年12月3日から試験電波放送、同年12月25日から本放送が開始されました。

対 象 印南地区テレビ共同受信施設組合エリア

地上デジタルテレビ放送の受信に関する相談、お問い合わせ

総務省テレビ受信者支援センター(デジサポ)

電話番号 0570-07-0101

デジサポ和歌山

電話番号 073-403-4141

受付時間 平日午前9時から午後9時、土・日・祝日午前9時から午後6時



新たに設置された中継局

お問い合わせ先 総務課 ☎42-0120



印南町ではコミュニティバス導入について検討協議をしています

印南町においても他の自治体と同様、少子高齢化が進み高齢者が大変多くなっている中、医療機関や買い物、または、公共機関への移動に支障をきたしている方が多くなっているのが現状です。そうした中、印南町の交通空白地域、不便地域を解消し利便性向上を図るため、コミュニティバス導入に関し、運行形態、運行ルート及び回数、運行方式及び運行を決定するための条件等について、地域の代表及び関係者で構成する委員会で効率的な導入計画を策定するため、検討協議をしています。



お問い合わせ先 総務課 ☎42-0120



ライターは正しく捨てましょう！

⚠ 不要なライターはガス抜きしてから捨てましょう！

●ガスの抜き方の例

- ①周囲に火の気のないことを確認する。
- ②操作レバーを押し下げる。着火した場合はすぐに吹き消す。
- ③輪ゴムや粘着力の強いテープで、押し下げたままのレバーを固定する。
- ④「シュー」という音が聞こえればガスが噴出している。(聞こえない場合は炎調整レバーをプラス方向にいっぱい動かす。)
- ⑤この状態のまま付近に火の気が無い、風通しの良い屋外に半日から1日置く。
- ⑥念のために着火操作をして、火が着かなければ、ガス抜きは終了です。

お問い合わせ先 生活環境課 ☎42-1732

★『必ずチェック最低賃金！ 使用者も労働者も』

最低賃金の名称 和歌山県最低賃金
最低賃金額 時間額684円
適用範囲 和歌山県内で働くすべての労働者とその使用者

仮に最低賃金額より低い賃金を労使合意で定めても、法律により無効とされ、最低賃金と同額の設定をしたものとみなされます。

詳しくは、和歌山労働局賃金室（☎073-488-1152）又は最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

📖 教育課からのお知らせ

現在、公民館が耐震改修工事により休館しています。大変ご迷惑をおかけしています。今しばらくお待ちください。なお、図書室図書の貸出等につきましては、印南町ホームページ蔵書検索にて確認していただき、教育課に連絡いただければ、貸出状況等を確認し、対応させていただきます。また、教育相談につきましても、休室しています。お問い合わせは教育課までお願いいたします。

【お問い合わせ先】 教育課 ☎42-1701
印南町HP <http://www.town.wakayama-inami.lg.jp/>



お知らせ

住民票、印鑑証明、所得証明など各種証明手数料の支払い方法が変わりました。

今まで各種証明手数料については、住民福祉課、税務課の窓口において証明書の申請、発行の後、出納室でお支払いをしていただきましたが、12月よりそれぞれの課の窓口で納めていただくことになりました。

🍀 「雪国体験」参加者募集！ 主催 印南町青少年健全育成町民会議

今年も、スキーの季節がやってきました。信州は木島平で、スキーや体験学習をしながら、町内の子供達との交流と団体生活を体験してみませんか。皆さんの参加を待っています！！



とき 平成23年2月4日(金)～2月6日(日)
ところ 木島平スキー場（長野県）
日程 2月4日 21：00出発
5日 スキー体験
6日 観光等 19：30頃 印南到着
参加費 22,000円
参加対象 ジュニアリーダーと町内小学5・6年生
募集人員 60名
申込み切 平成22年1月7日(金)までに教育課へ
【お問い合わせ先】 教育課 ☎42-1701

🌱 職業訓練生の募集 就職に有利な専門的知識や技能を修得します

◎募集訓練科 テクニカルオペレーション科（保全コース）
◎訓練期間 平成23年3月1日(火)～23年8月29日(月)
◎募集期間 平成23年1月7日(金)～23年2月4日(金)
◎受講料 無料（但し、テキスト代等は自己負担）
【お問い合わせ先】 独立行政法人雇用・能力開発機構
和歌山センター訓練課 ☎073-461-1532

🌳 医師が『あなたの健康づくり』をサポートします

☆一般健康相談窓口を下記のとおり開設いたします。医師が相談や質問に応じますので、どうぞお越しください。

開設日時	場所
1月11日(火)13時30分から	日高医師会館
2月8日(火) //	//
3月8日(火) //	//

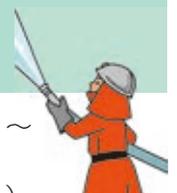
☆上記の相談はいずれも『従業員50人未満の企業に勤める方』に限ります。

☆この相談はいずれも無料です。

【お問い合わせ先】 日高・有田地域産業保健センター
〒644-0002 御坊市園290 ☎0738-22-5344

🚒 消防団訓練初め式

とき 1月7日(金) 午前9：00～
ところ 印南町若もの広場
(雨天：印南町体育センター)



【お問い合わせ先】 総務課 ☎42-0120



人の動き

平成22年12月1日現在

世帯：3,238世帯 (+3)
 人口：9,203人 (-1)
 男性：4,379人 (-2)
 女性：4,824人 (+1)
 ※()内は11月1日との比較です。



心配事相談所開設予定

開設日	会場	相談時間
1月13日(木)	社会福祉センター	10:30 ~15:00
2月10日(木)	社会福祉センター	10:30 ~15:00

※相談日・相談場所について変更する場合がありますのでご了承下さい。



犬・ねこの譲渡講習会(正しい飼い方講習会) in 御坊保健所

和歌山県動物愛護センターでは、犬・ねこの飼育を希望する方へ譲渡を行っています。譲渡を希望される方は譲渡講習会を受ける必要があります。また、この講習会は「犬・ねこの正しい飼い方講習会」も兼ねていますので、犬・ねこの飼い方を勉強してみたい方はぜひ受講してください。

- ◎日時 1月26日(水) 14時から
- ◎場所 御坊保健所 別館 会議室
- ◎内容 下記の内容でスライド及びテキストを使用して約60分の講義を行います。
 - ・県の現状及び譲渡の目的について
 - ・正しい飼い方について
 - ・不妊手術について
 - ・しつけ方の基本について

受講者のうち、譲渡を希望する方には14時から譲渡資格審査を行います。資格審査に合格された方には、犬・ねこをみていただき、希望する動物がいれば譲渡します。(犬は狂犬病予防注射を行いますので注射代2570円が必要です。) 犬については譲渡後、当日にしつけ方教室を受講できます。

【お問い合わせ先】 御坊保健所衛生環境課 ☎22-3481

今が旬!



印南町の花「千両」

今月の表紙



早朝の冷たい風の中、東の空が徐々に明るくなり、真っ暗だった辺りの景色が少しずつ見え始めます。日の出とともに射しこむ光の勢いで元気が満ち溢れてきます。眼下には建設中の「印南町認定子ども園」(仮称)が薄っすらと浮かび上がり、4月からの順風満帆な幕開けを予感させます。



ぷらす一品のおかず 七草粥



- 材 料**
- 米……………1合
 - 水……………7カップ
 - 塩……………小さじ1強
 - 七草……………適宜

- 作り方**
- ①七草(せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ(こおにたびらこ)、すずな、すずしろ) これらを熱湯でさっと茹でて冷水にさらし、水気を絞って細かく刻む。
 - ②お米を洗って水を加え中火で沸騰させた後、弱火で25分位炊く。火を止める直前に塩を加え、刻んだ七草を加え10分位蒸らします。



※1月7日に頂く七草粥は、万病を防ぎ家族の厄をはらうと言われてます!!

(レシピ提供：小田 美津子)



『住んで良かった』印南町を目指して

町長メッセージ



3つの視点で...

さて、新しい年を迎えました。皆さんも、新たな気持ちで、新年を迎えられたと思いますが、本年も町長メッセージをご愛読いただきます様よろしくお願いたします。

さて、お正月が明ければ、私たちは、平常業務に加え、来年度の新事業や予算の最終作業に取り掛かります。年末に、区長会研修で、お話をさせていただいたのですが、今後10年、町が目指していく方向等について、柱である3点について申し述べたいと思います。

まず、1点目これは役場内の改善を引き続き推し進めることです。

具体的には「定数削減による総人件費の抑制」「民間活力の活用」「業務・補助金の見直し」「広報・広聴の充実」「接遇の強化」「職員評価導入により年取差を設け組織を活性化・意識改革の促進」「責任ある公共施設の整備」等を通して、『住民に信頼される役場』を目指していきます。

次に2点目、それは若者定住に力を入れていくことです。

医療費の中学までの無料化、23年4月からの保育料を県下一に引き下げ等、去年は子育て支援に力を入れてきましたが、来年度は、『定住』に着目した施策を展開していきたいと考えています。

若者定住のためには、「子育て支援」「住むところ」「働くところ」等がバランスよく整備されなければならないと考えますが、そういった中で、今年は「住むところ」に重点を置いた施策を展開したいと考えています。

それから3点目ですが、『町民力』が活かせる町を創造していくということであります。

これは、協働や町の施策を通じて、町を実質運営している町民一人ひとりが元気になる政策を実施していくことを目指していきます。具体的には「自主防災組織支援による自治力の強化」「町単独（印南町独自）の政策実施による各種産業支援」「学力が県下トップレベルになりつつある小中学校に対する支援」「町単独による高齢者・福祉政策」「6次産業化への支援」等です。

結びに、これは余談ですが、印南町内の総生産は年間約280億円。町民力ということが出来ます。もちろん行政もその一部に寄与している自負はありますが、この数字にどれだけ貢献しているかを考えると極めて限定的と言えると思います。

そう考えると、町を動かしているのは、町民みんなの力だなど思うと同時に、行政の出来ることの限界、町民の皆さんに頑張ってもらふことの重要性をひしひしと感じます。

皆さんが元気であること＝町が元気であるということです。依然経済は厳しい状況にありますが、農業所得に関していえば、右肩上がりに転じています。しっかり踏ん張りながら、その中で展望を見出しながら、今後も皆さんが頑張れるような環境を、多少リスクを払っても、全力でサポートさせていただきたいと思いますので、引き続き町行政に対し、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます、年頭のメッセージとさせていただきます。

平成22年度 成人式のご案内



平成22年度の成人式を下記の日程で行います。

印南町に住所のある方にはすでに案内状をお送りしていますが、町外に住所を移された方で参加を希望される方は、至急、教育課までご連絡ください。なお、会場は、公民館改修中のため、**今年は体育センターでの開催となります。**

日時 平成23年1月9日(日) 場所 印南町体育センター
 12時00分から 受付開始
 13時30分から 式典開始

お問い合わせ先 教育課 ☎42-1700